



アイオイ電子株式会社 観音寺工場

【会社概要】

設立：1969年（昭和44年）

資本金：45億4,550万円

代表者：取締役社長 木下 和洋

社員数：1,792名

（うち観音寺工場勤務 326名）

事業内容：電子部品の製造・販売

事業所：本社・高松工場、観音寺工場、朝日町事業所、東京営業所



【事業紹介】

当社は、1969年に電子部品メーカーとして、高松市香西南町において設立いたしました。観音寺工場は、1973年に操業を開始し以来、半世紀にわたり香川県から世界各国に数多くの電子部品を提供してまいりました。

当社の製品は、日常生活で使用されるデジタル家電や通信機器、自動車など幅広い分野で多数用いられております。今後も、AIの普及や電気自動車の開発の広がりなどにより需要の高まりが見込まれるなか、環境の変化を敏感にとらえ、時代のニーズに適應した製品を提供することにより、より豊かな生活環境と地域社会に貢献できる企業を目指してまいります。

【安全衛生活動】

安全衛生活動に関しましては、社内安全衛生年間計画にもとづき職場の災害防止対策や意識向上のための安全衛生教育などを実施しております。また、全国安全週間・衛生週間に加えて、毎年2月には社内安全衛生週間を設け、安全衛生に対する意識の高揚と管理の更なる定着に努めております。

近年、電子部品の微細化・高集積化を背景に生産工程の複雑化・高度化が急速に進んでおり、このような変化に対応するため生産設備を自社開発しております。新規設備の設計段階から危険源に対するリスクアセスメントを実施し、「安全性」と「生産性」が両立された設備を配置することにより労働災害の一層の防止と作業の効率化を図っております。

今後も、社員一人ひとりが職場の安全衛生に対する意識を高め、より積極的な安全衛生活動を展開し、「災害ゼロ」「危険ゼロ」の快適な職場を目指してまいります。

